



本田よう一先生の
旬菜ごほうびレシピ

旬の食材をたっぷり使い、素材の味を活かした簡単レシピをご紹介します。食卓に家族の笑顔をはこびます！

カリカリチーズのおつまみれんこん

作り方

- れんこんは薄切りにする。水にさらして、水けをきる。
- 常温のフライパンにチーズをできるだけ同じ厚さに広げて、れんこんを重ねないように並べる。中火で5分ほど焼き、返して、さらに2分ほど焼く。
- 食べやすい大きさに切り、器に盛り付けて、パセリをふる。

ポイント！
チーズはじっくりカリカリになるまで待って。火が強いと焦げてしまうので、じっくりじっくり。

本田よう一先生プロフィール
料理家、栄養士 1983年生まれ岩崎村出身。食べてくれる人にやさしく、作ってくれる人にもやさしくをモットーに、あったかふくしま観光交流大使として活躍中。
https://youichi-honda.com/

材 料 (作りやすい分量)

- ピザ用チーズ…………… 100g
- れんこん…………… 1/2節 (50g)
- みじん切りのパセリ ……少々



幸せなご縁がありますように
ふくしま御朱印めぐり

参拝数ある高司神社
高司神社
高司神社
高司神社

磐越自動車道の磐梯熱海ICから車で1分の場所にある「高司神社」。道路沿いにひっそりと建つ鎮守様で、社殿の目の前に立つ立派なご神木が目印です。御祭神は、高皇産靈神（タカムスビの神）、神産巣日神（カミムスビの神）。こちらの神社では、神社境内にちなんだものをモチーフにした可愛らしい絵柄をあしらった御朱印を授与しており、御朱印を見返したときに訪れたときの風景を思い出せると話題です。月替わりで10日毎に御朱印の絵柄が変わりますので、季節ごとに訪れてみてはいかがでしょうか。

ほっこり温まるう
ケヤキの森足湯
磐梯熱海駅前と温泉街には、無料で使える足湯があります。街なかに点在するミューラルアート(壁画)を楽しんだ後に、身体の芯から温まってみては。

高司神社 (郡山市)
所 在 地：郡山市熱海町高玉南田仲 35-1
お問合せ：高司神社 TEL 024-984-3316 (毎週水・木曜はお休み)



大正の建築様式を壮麗に表現
郡山公会堂
郡山市
国登録有形文化財

郡山市制施行を記念して建てられたルネサンス調の洋館。連続半円アーチの柱廊だけではなく、全体のバランスや細かな意匠や色彩が大正時代の洋風建築としては貴重な様式となっています。
開 館 大正13年 (1924年)
所 在 地 郡山市麓山1-8-4
郡山市立中央公民館
☎024-934-1212

大迫力！
いざ、タイムスリップ！

黒漆喰壁の贅沢な座敷蔵
旧甲斐家蔵住宅
喜多方市
国登録有形文化財

喜多方では珍しい黒漆喰の壁や、51畳もの座敷蔵、螺旋階段などの贅沢な装飾が特徴。非公開の地下室では、戦中に密かに西洋の文化を愉しんでいたといわれています。
開 館 大正後期
所 在 地 喜多方市宇1-4611
開 館 (一社) 喜多方観光物産協会
☎0241-24-5200

1本のケヤキから作られた階段！

手ぶらでラクラク着物で会津を町歩き
会津若松駅内で着物に着替え、大正浪漫が香る会津若松を町歩きできるお手軽プラン。2日前までにご予約ください。
※日時や感染防止対策によりお受けできない日時があります。
☎020-029-315 (民族衣裳文化普及協会)

(写真はイメージ)

日本人最初のイコン(宗教画)画家
山下りん
安政4年(1857年)笠間市生まれ。美術学校在学中にハリストス正教の洗礼を受け、ロシアに渡ってギリシア正教の宗教画を本格的に学びました。

東北の玄関口にふさわしい風格漂うモダン様式
白河駅舎
開 館 大正10年 (1921年)

八角形の塔が印象的
奥山家住宅
国見町
国登録有形文化財

和風建築の主屋と、本格的なルネサンス様式の洋館からなる迎賓館として建てられました。洋館の八角形の塔には、地元の石材である国見石が使用されています。
奥山家は伊達地方有数の豪商として栄えました

奥山家内部も見学しよう！
バーチャル体験はこちら▶
※個人所有の建造物のため、通常公開は行っておりません。

開 館 大正10年 (1921年)
所 在 地 国見町大字藤田字北地内
開 館 国見町 歴史まちづくり推進室
☎024-585-2967

2階は見学自由
天井には竜のレリーフ

復興のシンボル
大正ロマンの館
矢吹町

アーチ上の玄関をはじめ、外観に漆喰で描かれた鷲のレリーフが据えられた洋風建築物。東日本大震災で被害を受けましたが、矢吹町の復興のシンボルとして再建されました。
開 館 大正9年 (1920年)
所 在 地 矢吹町本町161-7
開 館 大正ロマンの館
☎0248-21-8883

キラキラした装飾にうっとり♡

城下町に建つ小さな教会
白河ハリストス正教会
白河市
福島県指定重要文化財

教会の中には、画家山下りんの作品を含む油彩や聖像画があり、一般公開されています(要予約)。司馬遼太郎著『街道をゆく』で野バラの教会として紹介されています。
開 館 大正4年 (1915年)
所 在 地 白河市愛宕町50
開 館 白河市 産業部観光課
☎0248-22-1111

地元有志によって開館した芝居小屋兼映画常設館。関東大震災発生の2カ月前に建てられました。当時の日本にはラジオ放送がなかったため、人々の娯楽の場となりました。
開 館 大正12年 (1923年)
所 在 地 南相馬市原町区大町1丁目120
開 館 朝日座を楽しむ会
☎0244-24-3361

懐かしくて、あったかい
ふくしま大正浪漫

今から100年前の大正時代(1912年～1926年)は、15年という短い期間に、民主主義の高まりをはじめ、女性の社会進出、モダンな文化が花開いた激動の時代。そんな雰囲気を感じられる福島ゆかりのものを紹介します。

SLばんえつ物語 運行区間：新津～会津若松
木目調を多用した内装や車体の配色など、大正ロマンを彷彿とさせるレトロな雰囲気を漂わせています。

ちょっと一品！
シュクレ
SuCRE
チョコバナナパフェスイーツセット

大正ロマンの館1階にあるお洒落なカフェ。ゆるやかなひとときを。

娯楽の殿堂
朝日座
南相馬市

昭和50年代の様子
写真提供：南相馬市博物館

大正10年(1921年)に開局した磐城無線電信局原町送信所の主塔の通称(高さ200m)。関東大震災の第一報をアメリカに打電しました。
※現在は老朽化のため解体されましたが、10分の1のレプリカ「徳・原町無線塔」が記念に建てられています。
☎0244-23-6421

あいきようさい ～保険事業のご案内～
皆様の笑顔ある暮らしのパートナーを目指します。

あいきようさい

団体向け保険
病氣入院保障や住宅災害の見舞金制度です。お手軽な保険料で皆様をサポートします。

■医療扶助保険
日帰り入院から保障 病氣入院のそなえに
病氣による入院を1日から保障/1口月300円で1日2,000円の保障ご家族(配偶者・子・親)の加入も可能

■団体火災見舞金保障
住宅災害の見舞金制度です
1口 月10円で最高15万円の保障/家屋・家財を問わず保障
他の火災保険に關係なく保障

■ファミリーヘルパー (勤労者互助会保険)
各市町村の勤労者互助会にご加入いただいている慶弔見舞金制度

個人向け保険

■医療保険 センチュリー
病氣やケガ、ガンによる入院・手術、万一の死亡、重度障害などの備えに安心な保険です。

ご家族とあなたをしっかりとサポートします。
病氣・ケガによる入院を1日から保障
病氣・ケガの入院は1日5,000円、ガン・交通事故の入院なら1日10,000円の保障(コースの場合)保険期間は5年
新規は0歳から満70歳まで加入でき、最高80歳まで保障します。

まもり合う安心、ささえあう暮らし。

一般財団法人福島県民共済会(愛称 あいきようさい)は、福島県民の皆様が健康で明るい生活を営めるようお手伝いするために福島県の認可を受け、財団法人として昭和48年10月に設立しました。現在では一般財団法人として、団体・個人の皆様に向けた「特定保険業」と「葬祭事業(けんみん葬祭)」、カルチャー教室、無料法律相談会、情報紙の発行、地域団体への協力などの「文化福祉事業」を通して助け合いの輪をひろめています。

ふくしまに、たくさんのを。

あいきようさい
一般財団法人 福島県民共済会
0120-655-322 あいきようさい 検索